

# 米本団地の小学校を残して!

いかに優れた事業でも関係者・住民に理解されていないものは実行するべきではない。(H29年12月議会市長)  
平成29年4月の米本団地自治会の「団地の小学校はなくさない」の特別決議は生きています。

## 突然の方針変更で阿蘇中に小中一貫校

3月25日の教育委員会、26日の総合教育会議で、令和4年4月までに阿蘇中学校に小中一貫校を開校することを決めてしまいました。それに先立って、阿蘇・米本地域の4校PTA連絡協議会名で1月、教育委員会に請願が提出されていました。

しかも、6月市議会に、整備費用として3億5千万円を計上することまで話されています。

米本団地のみなさんが知らない間に、勝手に小中一貫校となれば、米本団地から小学校がなくなってしまうです。

## 団地に小学校が残る方針だった

教育委員会が平成31年2月、「阿蘇・米本地域の小中学校は施設分離型の小中一貫校とする。小学校は3校統合して米本南小学校に設置する」と方針を変更しました。

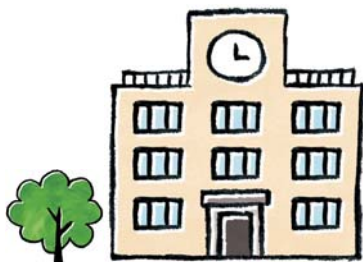
それを受けて、5月と7月に地域説明会を行い、10月には全地域に要旨説明の文書を配布したばかりです。

米本団地の人たちは、子育てしやすく、地域コミュニティの中心として小学校が残るといっているので安心していました。ところが、たった1、2ヶ月で方針を覆すというのは、住民無視と言わざるを得ません。

## 団地に小学校を残すべき

団地の再生と活性化には小学校の存在が絶対必要です。また、避難所としてもなくてはなりません。高齢化が進んでいる米本団地は、米本小と米本南小を統合して小学校を残し、子育て世代の方が入り居しやすい団地にすることが活性化にもつながります。

平成29年4月に米本団地自治会は特別決議「米本団地の小学校をなくさないこと」を全会一致であげています。行政はこの重みをきちんと受け止めるべきです。声を集めれば団地の宝、小学校は残すことができます。



日本共産党八千代市議団ニュース  
2020年4月  
☎047-483-1151(内)3416

4月25日(土)10時~11時 阿蘇中学校にて ●「小中一貫校の方針」変更の説明会 誘い合って大勢で参加しましょう。米本団地内の米本南小学校等で誰もが参加しやすい場所で説明会を開かせましょう。